

渋沢栄一翁が提唱する『合本主義＝義利合一』を体得して、100年企業になる時代がきている
はやぶさ2・608号 2023年7月7日（金）

%company%

%free1%

%free2%

%name_sama%

■ 渋沢栄一翁が提唱した「合本主義」を経営活動で実践しなければ、
企業は存続できない時代を向かえております。
国際情勢も国内の国民を幸せにする施策も、格差を拡大するばかりです。
国のリーダー達にも、企業の経営者にも、
「義利合一」の理念と行動（この二つを合わせて考働と云います）しなければ
国民を幸せにし、生命の安全も次世代の生活も保障されません。

- ・ そうした視座から『合本主義「義利合一」の時代がきている』
Amazon 電子書籍版を書きました。
「理念経営のすすめ方」の本を書いてから、30年経ち
「理念経営」を更に推し進め、
中小企業・小規模企業で働く人々や経営者やステークホルダーの方々が
「豊かになり・幸せ」になってほしいのです。

合本主義（がっぼんしゅぎ）とは

- ・ 「資本主義」と「合本主義」とはその理念が原点のところで、異なっているのです。

資本主義は、株主（資本）のための投資であり、リターンが目的です。
発生の原点に戻れば明白で、
大航海時代における再投資できるリターンの資金運用であり、
欧米では今もこの考えが主流です。

合本主義は、次の項目を大事にしています。

1. 事業を起こす目的が、国家社会に貢献するか
 2. 参加したすべてのステークホルダー、特に従業員を幸せにするか
- ➡それは、明らかに「拝金主義的資本主義」とは、一線を画すことなのです。

◆ 義利合一(ぎりごういつ) とは

渋沢翁が「合本主義」の存在理念とした言葉で、
「義」は仁義・愛を表し、
「利」は経済活動における「適正な利潤」を得て循環させて、
社会・邦民を幸せにする源泉とする。

→反対語は拝金主義的資本主義で、利益のためには手段を選ばず、
他人や社会、地球環境を傷つけることもいとわない経済活動。
理念経営の「存在理念」は「義利合一」に「宇宙の真理と地球環境」への理念を付加したものです。

*著者：(株)I&C・HosBiz センター

Captain 平本 靖夫

渋沢栄一翁が提唱する『合本主義＝義利合一』を体得して、100年企業になる時代がきている
◇中小企業・小規模企業の経営支援の現場における、50年間の「伴走者」の経験知でお話します。

- ◆第1回 『合本主義「義利合一」の時代がきている』Amazon電子書籍版の紹介
- ◆第2回 経営の無免許運転で、市場（路上）に出れば、事故を誘発する
- ◆第3回 赤字でも「キャッシュ」があれば倒産しない。人時生産性No.1がキャッシュを生むコツ
- ◆第4回 ローコスト・高品質トータル経営支援「コンビニ・クリニック」の効果と事例

~~~~~  
第1回 合本主義「義利合一」の時代がきている』Amazon電子書籍版の紹介

- ・渋沢翁が提唱した「合本主義」と「義利合一」を解説いたします。
- ・そして、この本を読まれて自分の人生やビジネスに役立てほしい方に呼びかけます。

【目次】この本はあなたのヴィジョン実現のガイドブックです。

読んでいただきたい方は

- ▶ 20年後、30年後も持続を願う経営者
- ▶ 後継者として、企業経営を継承する経営者・子息等
- ▶ スタートアップするので「経営の基本」と心構えを身に付けたい
- ▶ 経営支援家をライフワークとして、社会貢献をしたい

▶ 20年後、30年後も持続を願う経営者

- 中小企業の生存率は、5年後で25%・10年後で6%・20年後で0.4%（1000社で4社）・30年後で1万社で3社・50年後で1万社で1社以下、の厳しい実態であります。

【注】 生存率のデータはその出典により大きなバラツキがありますが、経年とともに激しい減耗があることを経営リスクとして覚えておいてください。

- いずれにしろ持続企業できるのは概略ですが、5年後で4社に1社。10年後で10社に1社。20年後で250社に1社。30年後には、3400社に1社。50年後には1万社で1社なのです。

1世代を仮に30年とすると、30年持続するには「後継者」の経営課題を乗り切ることが持続のために高いハードルであることがわかります。

- 持続のためには、後継者づくり（人財育成）は不可欠ですが、売上と利益の獲得のためには

1) No.1 商材の開発

2) 市場（顧客）の開拓

を実行してイノベーション（変態脱皮）しなければ、環境の変化に適應することは、絶対にできません。もちろんその先行投資を可能にするキャッシュ（手許資金）は当然なことでもあります。

▶ 後継者として、企業経営を継承する経営者・子息等

- 経営者に求められる「資質と力量」は、創業者と後継者とは求められる「マネジメント能力」が異なるのですがゴチャゴチャに考えられているのが現状です。

- 例えていえば、「創業者」は自分の考えと資金（予算）と与えられた条件で、新築の家を建てるようなものですが、「後継者」は一緒に住んでいる家族の生活を守りながら、増改築をすすめるようなもので、イロイロな立場と価値観の家族間を調整しながら工事をすすめるなければならないのです。

- 創業者が、「**企業をチーム経営**」としている場合は、財務の状況や人間関係をかなり正しく伝えることができますが、ひとり親方で「**生業・家業**」のレベルですと、現状を正しく伝えることさえほとんど難しく、後継者とのトラブルの元になるのです。

更に創業者は、教えられたことも育てられた経験も希薄で「後継者」をどう指導したらよいか分からい、権威ばかりを振り回しトラブルメーカーになることが多いのが実態なのです。

- もし、あなたの企業がそんな状況でしたら、「企業をチーム経営」なやり方を、しっかりと体得するのが「**安全**」なのです。

第2回「経営の無免許運転で、市場（路上）に出れば、事故を誘発する」で詳しくお話しいたします。

▶スタートアップするので「経営の基本」と心構えを身に付けたい

- 夢をかかげて創業し「挑戦」することになりますが、  
10年後の企業生存率は10社に1社の厳しさで、正に「適者生存」の世界なのです。  
持続し成功するための「気力・体力・知力」を企業間競争に勝ち残るパワーに鍛錬しなければ、  
負けて（食べられて＝倒産）しまいます。
- そのためには、「仕事の基本」と「経営の基本＝理念経営（義利同一）」を  
しっかりと体得する精進を持続することです。  
「努力はウソをつきません」ので、多くの先例がそれを証明しています。
- そして、自分の力量と人間としての器（徳目）をパワーアップしたいのであれば、  
中小企業・小規模企業の経営者の仕事ほど「修行」になる仕事はないと  
経験知と悟性で断言いたします。

▶経営支援家をライフワークとして、社会貢献をしたい

- 経営支援家の公認資格として、日本では「中小企業診断士」が唯一の国家資格で、  
私も50年前に取り肩書としていましたが、今は返納しています。
- 大学系のビジネススクールではMBAの資格も出ていますし、  
更にはアメリカの大学でのMBA取得者も多数に昇っていますが、  
シンクタンク系では役立つでしょうが、  
日本の中小企業の現場では全く役に立たないのが実態なのです。
- 二つの資格に共通していることは、「理論中心」で、  
現場で臨床的に「治験＝実証」して経験知を蓄積して、  
より多くの中小企業・小規模企業を伴走できないと観察しています。  
それでは中小企業や小規模企業に「勇氣と希望」もたらすことは不可能なのです。
- もし、あなたが中小企業・小規模企業の経営を通じて  
日本の社会にとって、役立ちたいとお思いでしたら  
この本を読まれて  
私たちの「使命」と「実戦」を受け止めていただければ幸いです。

『合本主義「義利合一」の時代がきている』Amazon 電子書籍版  
渋沢翁が実現したかったヴィジョンを、「HosBiz 理念経営」が継承します！

担当：(株)I&C・HosBiz センター  
Captain 平本 靖夫

本記事に対するご質問やご感想は下記アドレスまでお願いいたします。  
heart\_gaia\_gi@hosbiz.net

~~~~~

バックナンバーは下記の URL を確認してください。

■ #607号・・・23・06・30（金）・・・バックナンバー・・・
https://rinenkeieishi.net/mail_magazine/hayabusa.php

~~~~~ 次回予告 ~~~~~

皆様のコメントを励みにして、航海を続けていきますので、重ねてご支援ご鞭撻を  
よろしくお祈いします。

◆次号 第609号 23・07・14（金）は、  
渋沢栄一翁が提唱する『合本主義＝義利合一』を体得して、100年企業になる時代がきている  
◇中小企業・小規模企業の経営支援の現場における、50年間の「伴走者」の経験知でお話します。

- ・第2回 経営の無免許運転で、市場（路上）に出れば、事故を誘発する  
を、お話します。 予告なく変更する時がありますので、ご承知ください。

■ 渋沢栄一が実現したかったヴィジョンを「HosBiz 理念経営」が継承します！

担当：(株)I&C・HosBiz センター  
Captain 平本 靖夫

■小規模企業・中小企業で働く人々や、経営者が幸せでなければ、  
私たちは「世のため・人のため」になれない

平本靖夫、50年のコンサルタント人生の集大成 第1弾！

『合本主義「義利合一」の時代がきている』

Amazon kindle にて発売中！！

<https://www.amazon.co.jp/dp/BOCB9M6D2T>

7/9（日）20：00 ～

7/10（月）19：59 の間

キャンペーン価格の1000円にて購入可能

これを機会に是非お求めください

最後までお読みいただき感謝いたします。本当にありがとうございます。

では、また次号で元気にお会いしましょう！

---

◆発信日・・・毎週・金曜日

◆発行責任者・・・Captain 平本靖夫

◆編集長・・・岩下一智・(株)I&C・HosBiz センター 執行役員  
マーケット・クリエーター(MRC)・・・CST 開発推進責任者

プロフィール

<https://rinenkeieishi.net/corporate/index.html#inoue>

Facebook

<https://www.facebook.com/yasuo.hiramoto>

<https://www.facebook.com/MRCkazu/>

ご愛読ありがとうございます

著者：(株)I&C・HosBiz センター

Captain 平本靖夫

プロフィールは

<http://rinenkeieishi.net/corporate/index.html#hiramoto>

■小規模企業・中小企業で働く人々や、経営者が幸せでなければ、

私たちは「世のため・人のため」になれない

平本靖夫、50年のコンサルタント人生の集大成 第1弾!

『合本主義「義利合一」の時代がきている』

Amazon kindle にて発売中!!

<https://www.amazon.co.jp/dp/BOCB9M6D2T>

7/9 (日) 20:00 ~

7/10 (月) 19:59 の間

キャンペーン価格の1000円にて購入可能

これを機会に是非お求めください

◆はやぶさ・に関するお問い合わせ・質問は

メールアドレス: kazu\_zohan@hosbiz.net

発行責任者: Captain 平本靖夫、

編集長: 岩下一智 MRC

\*配信解除URL: 配信停止をご希望の際は、以下のアドレスをクリックしてください。

%cancelurl%